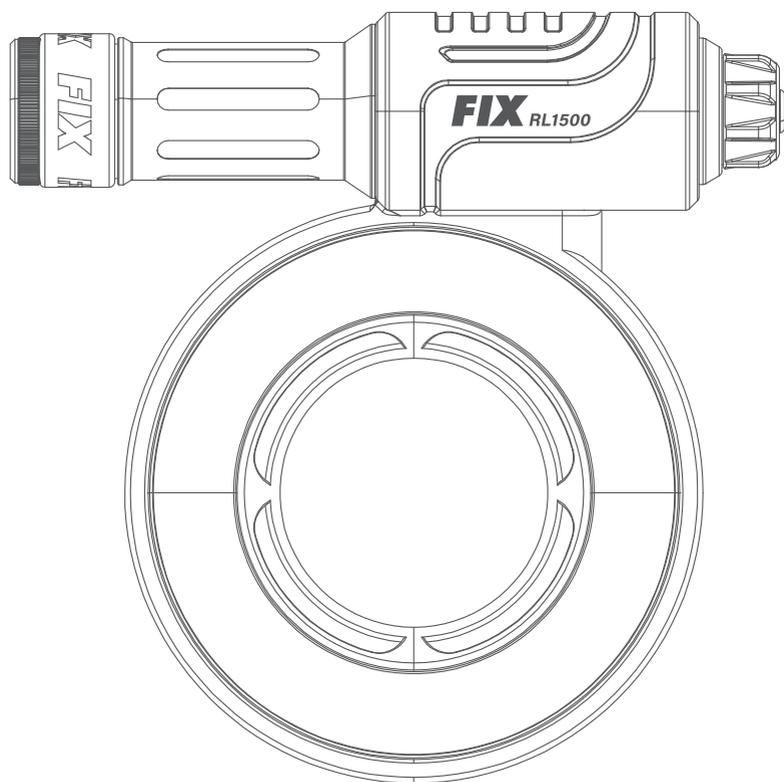


FIX リングライト1500

FIX RING LIGHT 1500

FIX-RL1500

取扱説明書



Fisheye

安全にお使いいただくために

- この説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- 誤った使い方をされますと、故障や水没の原因となり、修理不能になる場合があります。
- ご使用の際にはこの説明書に従い必ず点検、テストを行ってください。
- 分解、改造、修理に伴う事故などに関し、当社では一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
また、使用時の人身、物損事故に関しての補償は致しかねます。

ここに表示した注意事項は、状況によっては重大な結果に結びつくおそれがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

危険

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容

警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

注意

取扱いを誤った場合に、傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容

危険

- バッテリー接点部同士を、金属板や針金などで接続しないでください。感電や発火の原因になります。
- 本製品を改造・分解しないでください。発熱や発火の原因になります。
- ナイトダイビングや洞窟など暗い水中でのメインライトとして使用しないでください

警告

- 本製品を乳児、幼児、小さなお子様など、本製品の取扱いの注意事項などについて理解できない人の手の届く場所に保管しないでください。
- ライト本体にバッテリーを入れたまま保管しないでください。ガスや液の発生によって、人体に影響を及ぼす危険があります。
- 本製品をご自分の目や他の人の目に向けて照射しないでください。失明や視力障害など重大な障害を引き起こすおそれがあります。
- 本製品の発光部を床やテーブルに伏せた状態で点灯させないでください。また、燃えやすいものの近くで点灯させないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 必ず専用のバッテリーをご使用ください。他の製品を使用すると本製品を破損させたり、ガスが発生して危険な状態になる場合があります。
- 濡れた手でバッテリーを触ると感電する危険性があります。バッテリーは十分に乾いた手で取り扱ってください。

注意

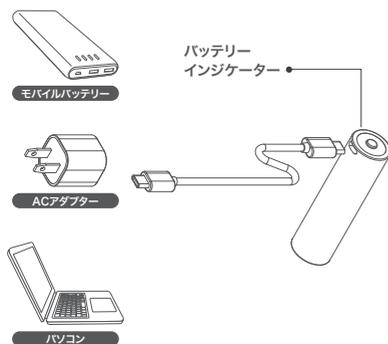
- 本製品は60mの水深まで耐えられるように設計されています。それ以上深い場所で使用されたり、それより浅い深度においても衝撃や圧迫を加えますと、破損・浸水のおそれがあります。
- 浸水や故障などの事故を防ぐためにこの説明書を良くお読みになり、ご使用前後に必ず点検とメンテナンスを実施してください。
- 気温が異常に高くなる、あるいは低くなる場所、極端に大きな温度変化がある場所などに本製品を置いたり、保管したりしないでください。部品が劣化し、破損したり防水機能を損なったりするおそれがあります。
- 本製品より異音や異臭がする場合や煙が出たりする場合は、バッテリーを取り外し、お求めになった販売店にて修理をご依頼ください。
- 万一、浸水が発生した場合、速やかに電源を切り、バッテリーを取り外してください。濡れているバッテリーに直接触れると感電の危険性がありますので取扱には十分ご注意ください。
- アルコールやベンジン、シンナーなどの有機系溶剤は、変形などの原因になりますので絶対に使用しないでください。
- 万一、浸水が発生した場合、すぐに使用を中止してください。また、浸水している場合、本製品内部の圧力が高くなっていることがあります。バッテリーケースを開ける際、水が噴き出したり、バッテリーが跳ねたりすることがありますので、十分ご注意ください。

バッテリーの取り出し・装填



- 01** 電源がオフであることを確認し、電池ボックスを反時計回りに回転させるとライトボディから取り外せます。
- 02** 充電したバッテリーの＋極の向きを確認のうえ電池ボックスに装填し、取り外しと逆の手順で、ライトボディに時計回りにねじ込んで固定します。

バッテリーの充電



- 01** USBケーブルのType-Cコネクタをバッテリーに、反対側を充電機器に接続します。



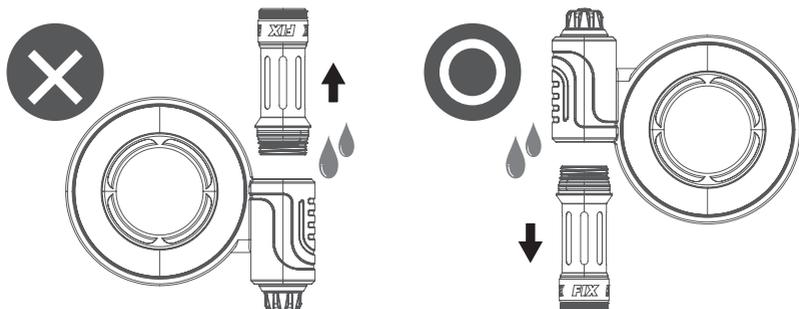
充電中はバッテリーインジケーターが赤色に点灯、完了すると緑色点灯になります。



ACアダプター等の充電機器は付属しません。

電池ボックス着脱時の注意

使用后、バッテリー取り外しの際は、ライト本体に付着した水分を拭き取り、十分に乾いた状態で行ってください。不用意に電池ボックスを開放すると、内部へ水滴を落下させてしまうおそれがあります。電池ボックス内部は防水機構ではないため、ご注意ください。



⚡ 危険

- USBケーブルを束ねた状態で充電すると発熱で発火の原因になるおそれがあります。
- 濡れた手、濡れた環境での充電は感電するおそれがあります。

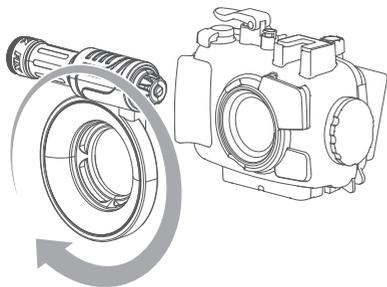
⚠ 警告

- 充電を開始する前に必ずジャック/端子の汚れや水滴の付着を確認してください。もし汚れや水滴が付着していた場合は十分に清掃してください。製品の故障だけでなく、感電するおそれがあります。
- Li-ionバッテリーは充電中に熱を持つことがありますので、絶対に紙や絨毯など燃えやすい物の上で充電しないでください。
- 水没した、あるいは水没しているおそれのあるバッテリーを絶対に充電しないでください。

⚠ 注意

- バッテリーにUSBケーブルを接続したまま保管しないでください。自然放電などの事故につながります。
- 自家発電のリゾートやクルーズ船などでご使用の場合は電圧が非常に不安定なため、異常な高電圧により本充電器を破損させてしまうおそれがあります。安全回路内蔵の変圧器を併用されることをおすすめします。
- 30°C以上の高温になる所や、直射日光の当たる所では放置しないでください。
- 振動や衝撃、落下などでバッテリーからUSBケーブルが外れたりしないよう安定した場所で充電してください。

カメラ・ポートへの取付

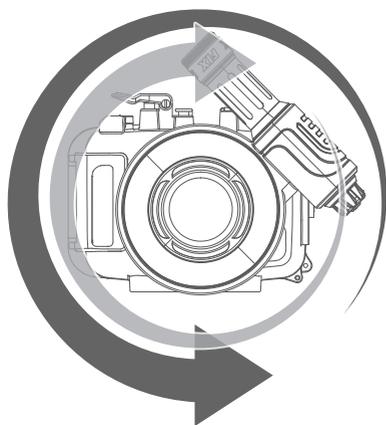


- 01** ライト背面のM52ネジを使用機材側のM52ネジに合わせ、ライトを時計回りに回転させて固定します。
取り外す際は、付属のマルチオープナーを使用します。

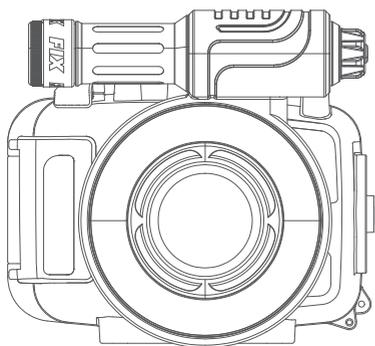


取り外し手順は「カメラ・ポートからの取り外し」参照。

ポジション調節



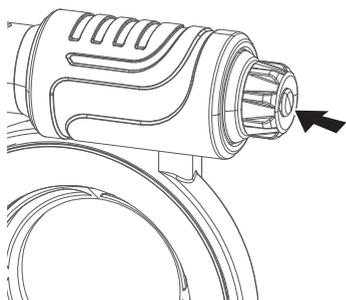
- 01** マウントに装着した状態で、ライト全体を左右に360°回転させることができます。お好みのポジションに調節してご使用ください。



EFモードでご使用の際は左図のポジションに合わせてください。
位置がずれていると、ワイヤレスフラッシュセンサーが正しく反応しない場合があります。

操作方法

電源・モード操作



- 01** 電源オフ時に、電源/セレクトボタンを約1秒間長押しで電源がオンになり、ライティングモードを開始します。



電池残量に応じて、LEDインジケーターが点灯します。



『メモリー機能』により、前回消灯時の光量で点灯を開始します。

- 02** ライティングモード時に、電源/セレクトボタンを約2秒間長押しでEFモードを開始します。



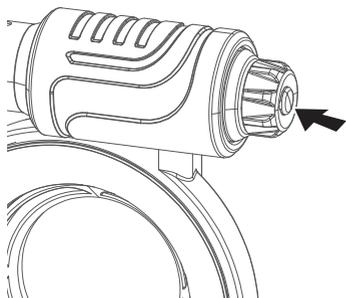
電池残量に応じて、LEDインジケーターが点滅します。

- 03** 電源オン時に、電源/セレクトボタンを約3秒間長押しで電源がオフになります。

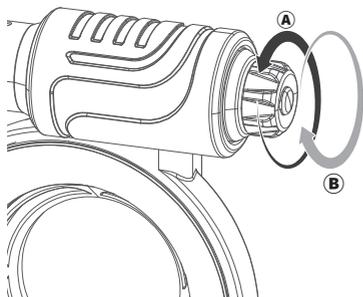


LEDインジケーターが消灯します。

ライティングモード



- 01** ステップ調光
電源/セレクトボタンを押すごとに光量が、100%⇒50%⇒20%⇒100%⇒…の順に3段階で変化します。

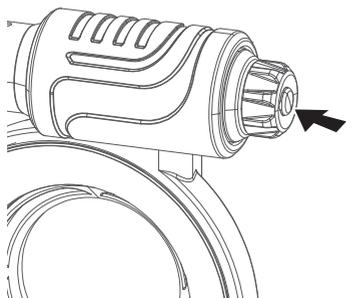


- 02** 無段階調光
コントロールダイヤルを(A)方向に回転させると10%刻みで光量が減少、(B)方向に回転させると10%刻みで増加します。

操作方法

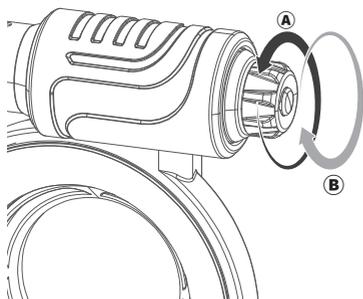
EFモード

カメラのストロボ光に連動して、瞬間的に光を照射するモードです。



01 低輝度光量設定

電源/セレクトボタンを押すことで待機状態の低輝度光量が、2%(25ルーメン)⇒4%(50ルーメン)⇒0%⇒…の順に変化します。



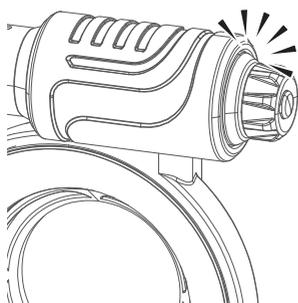
02 EFモード光量設定

コントロールダイヤルを(A)方向に回転させると25%刻みで光量が減少、(B)方向に回転させると25%刻みで増加します。



設定した光量で約1秒間点灯後、自動的に消灯します。

LEDインジケーター



電池残量に従い、LEDインジケーターが点灯・点滅します。

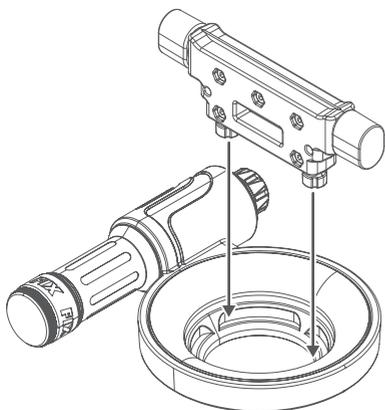
	ライティングモード	EFモード
100%~81%	青色点灯	青色点滅
80%~31%	緑色点灯	緑色点滅
30%~11%	黄色点灯	黄色点滅
10%~0%	赤色点滅	赤色点滅



LEDインジケーターが赤色点滅表示になった場合、

- モードの切り替えや明るさの調節はできません。
- 光量が10%に固定されます。
- 10分後に自動的に消灯します。

カメラ・ポートからの取り外し



- 01** マルチオープナーの凸部をリングライト内側の溝に合わせます。
- 02** ハウジングをしっかりと保持しながら、マルチオープナーを反時計回りに回し緩めていきます。
- 03** ネジが外れたらマウントから取り外します。

光ファイバーケーブル用Oリング

ライト本体のセンサーコネクタから光ファイバーケーブルが抜けやすい、または緩い場合は、お使いの光ファイバーケーブルのOリングを同梱のOリングに交換してください。(1本はスペアです)



- 01** ライト付属のOリングリムーバーを使い、光ファイバーケーブルのコネクタよりOリングを取り外します。
- 02** 取り外したOリングは紛失しないよう保管してください。
- 03** 同梱のOリングを取り付けます。センサーコネクタに挿入しにくい場合は極少量のOリンググリスを塗布してください。

メンテナンス

本製品はOリングを使用して防水しています。お客様ご自身でメンテナンスや交換が可能なOリングは1ヶ所(2本)です。

! 注意

- バッテリーケースのOリングを外す際は、絶対に金属製の鋭利なもの(はさみの先端、釘、ナイフなど)を使わず、付属の「Oリングリムーバー」をご使用ください。
- 外したOリングを紛失しないようご注意ください。
- Oリングの摩擦や劣化を防ぐために、外したOリングの表面に付属のOリンググリスを薄く塗布(グリスアップ)します。その際、砂や小さなゴミ、髪の毛などが付着していないか必ず確認してください。もし、砂やゴミなどが付着していた場合は、水で洗い流してからグリスを塗ってください。また、Oリンググリスが多すぎると、かえってゴミやホコリが付きやすくなり、浸水の原因となることがありますのでご注意ください。
- Oリング面に小さな傷やひび割れなどがある場合は、絶対に使用せず、すぐにスベアのOリングに交換してください。
- Oリング溝、またはOリングが当たる防水面にも砂や小さなゴミ、髪の毛などが付着していないか必ず確認してください。綿棒などを利用すると、きれいに清掃できます。また、傷やひびなどがないかもしっかり確認してください。
- 上記の確認ができましたら、再び溝にOリングを装着してください。その際、Oリングがねじれたり、はみだしたりしないようご注意ください。
- OリングやOリング溝のチェック、グリスアップなどは、ボディ開閉時に毎回行ってください。

ダイビング前のチェック

本製品をご使用になる前に、浸水チェックを行うことをおすすめいたします。ご使用前に、バッテリー未装填の本製品を水を張った洗い桶や洗面器などに浸してください。3秒で一度、30秒で一度、3分間で一度、水から取り出してを明け、バッテリーケース内部に浸水がないことをご確認ください。

ご使用後のお手入れと保管方法

- 使用後は必ずハウジング/ポート/コンバージョンレンズから取り外して、それぞれ個別にメンテナンスを実施してください。ねじ込んだまま放置すると固着するおそれがあります。
- 使用後はバッテリーケースを開ける前に、ライト本体をおよそ10~20分程度、真水に浸けておいてください。また真水の中で、回転部、電源/調光ボタンを数回動かして、周囲についた塩分を洗い流してください。
- 真水から上げたら、弱い流水で洗ってください。強い水流を一定方向から当てると浸水の原因となりますので、絶対に行わないでください。
- 水洗い後は、乾いた柔らかい布などで水気をよく拭き取ってください。炎天下での直射日光による乾燥や、ドライヤーやストーブによる乾燥は、故障や変形、破損の原因となりますので絶対におやめください。
- ご使用後はOリングにシリコングリスを薄く塗ってから保管してください。Oリングは1年毎に交換されることをおすすめします。
- 長時間ご使用にならない場合は、高温多湿な場所や直射日光の当たる場所、極端に気温が下がる場所をさけて保管してください。
- アルコールやシンナー、ベンジンなどの有機系溶剤や中性洗剤は変形や破損の原因となりますので絶対に使用しないでください。

オーバーホールのすすめ

本製品のご使用回数に関わらず、1年から2年に一度の定期的なオーバーホールをおすすめいたします。製品内部に、お客様には交換いただけない防水Oリングを使用しております。これらを定期的に交換・メンテナンスすることで、事故を防止し、製品寿命を延ばすこととなりますので、一定期間が経過いたしましたら、弊社カスタマーサービスまで、オーバーホールをご依頼ください。

製品仕様

最大光量 Max. Light Amount	1500lm 1500 lumens
色温度 Color Temperature	5700K 5700K
演色性 Color Rendering Index	Ra80 Ra80
照射角 Beam Angle	90°(水中) 90 Degrees (Underwater)
電源 Battery	充電式リチウムイオンバッテリー 5000mAh(FB-L01C) Rechargeable Li-ion 5000mAh (FB-L01C)
充電時間 Charge Time	約3時間 3 Hours
連続点灯時間 Burn Time	60分(最大光量点灯時) 60 Minutes (Max Brightness)
調光機能 Dimmer Function	ライティングモード 無段階調光、ステップ調光(3段階調光) EFモード 4段階調光(低輝度光量3段階調光) Stepless Dimming, Step dimming (3-step dimming) / 4-step Dimming in EF mode (3-step dimming for low intensity light)
サイズ Size	W140×H138×D45mm W140×H138×D45mm
重量 Weight	271g(陸上) / 110g(水中) 271g (On Land) / 110g (Underwater)
マウント規格 Mount Type	M52(M67使用可 ※別売アダプター使用時) M52
本体材質 Materials	ポリカーボネート樹脂、耐腐食アルミ合金 Polycarbonate resin, Corrosion-resistant aluminum alloy
耐圧水深 Depth Rating	60m 60m / 197ft
同梱品 Included	バッテリー、マルチオープナー、カラーリング×3、シリコングリス、Oリングリムーバー、 スペアOリング×2、USBケーブルType-C、取扱説明書QRカード、保証書、 光ケーブルコネクタ用Oリング×2 Battery, Multi Opener, Color Ring×3, O-ring Grease, O-ring Remover, Spare O-ring×2, Type-C USB Cable, Manual QR card, Warranty Card, O-ring for optical cable connector×2

Fisheye

FIX-RL1500
取扱説明書

REV.1.02